中学公民プリント（基礎確認）
金融と日本銀行 No.18

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 物価が継続的に上昇する中で、消費者が自分の持っているお金でどれだけのモノを買えるかという力を何といいますか？

① 供給力　② 生産力　③ 購買力　④ 競争力

2 経済全体でモノの値段が継続的に上がり、貨幣の価値が相対的に下がってしまう現象を何といいますか？

① 手形　② 株券　③ 債券　④ インフレーション

3 円安によって海外からの資源や食料品の購入コストが引き上げられ、家計に負担をかける要因となる経済現象は何ですか？

① 物価　② 為替　③ 金利　④ 賃金

4 円高になると、原材料や商品を海外から安く仕入れられるため、経営にプラスの恩恵がある企業を何という？

① 再輸出　② 中継貿易　③ 輸出　④ 輸入企業

5 市場の需給によって為替レートが変動する仕組みを何という？

① 金本位制度　② 固定相場制　③ 変動相場制　④ 管理通貨制度

6 日本銀行がかつて金融政策の手段として用い、市中銀行への貸出金利の基準としていた金利を何という？

① 公開市場操作　② 預金準備率　③ 法定準備金　④ 公定歩合

7 民間銀行の経営が行き詰まった際、日本銀行が資金を貸し出すことで連鎖倒産を防ぐ役割を何という？

① 中央銀行　② 政策金融機関　③ 市中銀行　④ 最後の貸し手

8 日本銀行が日本で唯一発行を許可されている、紙幣（日本銀行券）を発行する銀行としての役割を何という？

① 発券銀行　② 一般の銀行　③ 政府の銀行　④ 銀行の銀行

9 景気が悪化している際に、日本銀行が国債を買い入れて市場に資金を供給することで下げようとするものは何？

① 金利　② 配当　③ 利潤　④ 賃金

10 円安が進んだとき、海外での売上を日本円に換算した際の受け取り金額が増加し、利益を得やすくなるのはどのような企業ですか？

① 輸出企業　② 卸売業者　③ 小売店　④ 輸入企業

11 日本銀行が物価を安定させ、経済を円滑に動かすために、金利の操作などを行って調整することを何といいますか？

① 労働政策　② 金融政策　③ 教育政策　④ 財政政策

12 お金に余裕がある人から、必要としている人へ資金を融通する仕組みを何という？

① 金融　② 財政　③ 貿易　④ 投資

13 税金の受け入れや国の予算の管理など、政府の資金を取り扱う日本銀行の役割を何という？

① 発券銀行　② 市中の銀行　③ 銀行の銀行　④ 政府の銀行

14 日本銀行が政府の銀行として管理する、国の税収などを指す公的な資金を何という？

① 準備預金　② 当座預金　③ 国庫金　④ 普通預金

15 日本銀行が景気や物価を安定させるために、金利の調整などを行う経済上の取り組みを何という？

① 財政政策　② 金融政策　③ 公共政策　④ 産業政策

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「金融と日本銀行」のプリント一覧がひらきます